

どぶ (1954)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 114分

初公開日 1954/07/27

公開情報 新東宝

【解説】

新藤兼人が脚本と監督を担当した人間ドラマ。共同脚本は棚田吾郎。伊福部昭が音楽を担当した。新藤監督はこの作品のために、終戦直後の横浜・鶴見にある部落を取材したという。

河童沼のほとりにある、バラック作りの部落。行き倒れたツルという名の知恵遅れの女を、集落の住人である徳さんが助けた。ツルは戦後に紡績工場で働いていたが仕事を失い、それ以来、転々と暮らしていたようだ。ツルは徳さんとピンちゃんと一緒に暮らすことになり、仕事に行く二人のために弁当を作っていた。しかし徳さんとピンちゃんは仕事などしておらず、競馬やパチンコをしに出かけていただけだった。二人は遊ぶ金欲しさに、ツルに売春をさせることにする。

【クレジット】

監督	新藤兼人
製作	山田典吾
製作総指揮	吉村公三郎
脚本	新藤兼人 棚田吾郎
撮影	伊藤武夫
美術	丸茂孝
音楽	伊福部昭
出演	乙羽信子 宇野重吉 山村聡 So Yamamura 木匠マユリ 中北千枝子 殿山泰司 鶴丸睦彦 本間文子 下元勉 左ト全